

海軍公報

第三千三百三十三號

大正十二年十二月三日(月)
海軍大臣官房

○通牒

官房第三八〇九號

大正十二年十二月三日

各廳御中 海軍大臣官房

軍用船定期通信ノ件

十二月一日ヨリ大正十三年三月三十日迄横須賀海軍
航空隊ニ於テ左記要領ニ依リ海軍省—横須賀間軍用船
定期通信ヲ開始可致候

右通牒ス

一、時日記

二、軍船數
六羽

三、通信方法
通信者ハ通信用紙(軍務局屬員室備付)ニ通信
文ヲ記入シ軍務局屬員室ニ送付ス

海軍公報 第三千三百三十三號
大正十二年十二月三日

一一九七

官房第三八一〇號

大正十二年十二月三日

海軍省副官 藤田尚徳
艦隊、鎮守府、要港部參謀長(參謀)殿

本件ニ關シ左記ノ通農商務省水產局ヨリ通知アリタリ
右通牒ス

記

許可番號	第一〇二號
住所	東京市京橋區南横町二番地
氏名又ハ名稱	日正水產株式會社
船名	英丸
操業區域	東海及黃海
漁獲物陸揚港	長崎、博多、下關
許可期間	許可ノ日ヨリ拾箇年

2529

制限又ハ條件	一、朝鮮總督府及臺灣總督府令ノ定ム ルートローラー漁業ノ禁止區域ハ 二、「トローラー」漁業監視ノ乗組ヲ命 シタルトキハ之ヲ拒ムコトヲ得ス
許可年月日	大正十二年十一月二十七日
恩第四八二號	大正十二年十二月三日
海軍省人事局長 山梨勝之進	海軍省人事局長 山梨勝之進
關係各廳長殿	關係各廳長殿
恩給法第四十八條中公務旅行中ノ解釋	恩給法第四十八條中公務旅行中ノ解釋
ニ關スル件	ニ關スル件
本件ニ關シ別紙甲號照會ニ對シ内閣恩給局長ヨリ乙號 ノ通回答有之候條御了知相成度	恩給第四十八條ニ規定スル公務旅行中流行病ニ罹リタ ルモノト看做サルヘキ場合左ノ通リト存候也
右通知ス	一、艦船ニ乘シ定點地ヲ離レタル後流行病流行地域 ニ上陸シ又ハ陸上ト交通シタル場合
甲號	二、寄港地附近海面カ流行病病毒ニ依リ汚染セラレ タリト認メラルヘキ場合
恩第三七七號	回答
大正十二年十月二日	大正十二年十一月二十四日
内閣恩給局長殿	内閣恩給局長
恩給法第四十八條公務旅行中ノ解釋ニ 關スル件	公務旅行中ノ解釋ニ關スル件
失踪軍用鳩ニ關スル件	恩給第四十八條ニ規定スル公務旅行中流行病ニ罹リタ ルモノト看做サルヘキ場合左ノ通リト存候也
大正十二年十一月二十八日	一、艦船ニ乘シ定點地ヲ離レタル後流行病流行地域 ニ上陸シ又ハ陸上ト交通シタル場合
横須賀海軍航空隊	二、寄港地附近海面カ流行病病毒ニ依リ汚染セラレ タリト認メラルヘキ場合
目下部内ニ於テ飼育タル軍用鳩ハ左記ニ依リ其ノ出生	

部隊及所屬部隊ヲ識別シ得ヘキニ付失踪旗發見ノ際ハ
該所屬部隊（所屬部隊不明ナルトキハ出生部隊）ニ直
接御通知相成度

右依頼ス

記

一、左翼外方ヨリ二枚目ノ羽ニ漢字ヲ以テ所屬部隊
名ヲ記入ス

二、足輸ニ次ノ略號ヲ以テ出生部隊名ヲ刻記ス

出生部隊名	略號	記事
横須賀海軍航空隊	よ	
横須賀防備隊	B	
大湊防備隊	大	
海軍砲術學校	丘	
海軍兵學校	兵	
軍艦春日	力	鳩ノ番號ヲ略號 ノ次ニ附ス
軍艦若宮	W	
特務艦高崎	T	

(各通)

海軍技手	森
同	熊澤
海軍技術研究所附ヲ命ス <small>(社九月三海軍省)</small>	柴田繁吉
海軍省經理局附ヲ命ス	野澤賢治
佛國へ出張ヲ命ス <small>(以上十一月海軍省)</small>	樋藤文三
第三課勤務ヲ命ス <small>(十二月海軍省經理局)</small>	遠藤壽一

○雜款

○辭令
○大正十二年十二月二十九日

森 熊澤
柴田繁吉
野澤賢治

(各通)

任海軍技手
給七級俸

任海軍屬
給十級俸

○大正十二年十二月一日

○司令驅逐艦指定

第四驅逐隊司令ハ本月十日司令驅逐艦ヲ太刀風ニ指定セリ

豫備役海軍大尉正七位勳五等野口隼士去月二十一
日大分縣直入郡玉來町九百一番地ニ於テ死去セリ

○特務艦曳矢行動豫定

地名

着

發

横須賀

十二月十八日

サンビトロ
ホノルル
徳山
横須賀

十三年一月十日
十三年一月十六日
二月十九日
二十四日
二月二十一日

○特務艦大和行動豫定變更(十一月二十二日本欄參照)

地名

着

發

吳
横須賀

十二月九日
十二月六日
十三日

測量地へ回航

横須賀
二十七日

○著任、退廩

新任海軍省醫務局長平野海軍軍醫中將本日著任、前任
海軍省醫務局長鈴木海軍軍醫中將同日退廩

○ 艦船所在

△印
指定期
アリ
セス

○十二月三日午前十時調

【櫛須賀】 加賀、樺名、滿州丸 千早、鳳翔、

阿蘇、日長門、五十鈴、筑摩、迅鯨、

日金剛、北上、若宮

夕立、白露、夕暮、三日月、沙風、

島風、灘風、響、有明、如月、神風、

吹雪、初霜、矢風、浦風、時雨、夕風、

初春、初雪、春風、波風、驅一、

野風、沿風、沖風、澤風、峯風、

夕風、太刀風、帆風、秋風、羽風、

驅三、驅五、

潜波一、潜波二、潜一四、潜波一〇、

潜五八、潜三〇、潜二九、潜二八、

潜五七、潜四六、潜四七

掃一、掃二、掃三

雉、鷗、鴻、鳴月、朝日、洲崎、青島、關東、武藏、

富士、尻矢、膠州

浦賀、春日、

石川島、阿武隈、驅八

大湊、

海軍公報 第三千三百三十三號

大正十二年十二月三日

二二〇一

・ 桜、櫻、桑、楓、
・ 潜三八、潜三九、潜四〇

【小樽】

土佐、伊勢、山城、太曾、鬼怒、

平戶、矢矧、韓崎、千歲、淀、勝力、

駒橋、琢磨、扶桑、大井、日向、

多摩、天龍、

追風、彌生、卯月、奏風、時津風、

磯風、天津風、濱風、浦波、長月、

水無月、磯波、絞波、菊月、驅一〇、

驅四、驅六、江風、谷風、葵、菊、

葛、萩、藤、薄、驅一六、驅一八、

潜波三、潜波四、潜波五、潜波六、

潜波七、潜波八、潜二七、潜三五、

潜二六、潜三一、潜三七、潜三四、

潜三六、潜三四、潛三五、潛三九、

潛二〇、潛二三、潛三四、潛四五、潛五一、

潛五九、潛六九、潛七〇、潛七一、潛七二、

早朝、野間、攝津、大和、

霧島、利根、常磐、出雲、吾妻、

舞鶴、日進、開宮

【佐世保】

山風、海風、櫻、楓、駒、

利根、常磐、出雲、吾妻、

・ 潜七三

2533

卷之三

**最上、嵯峨、龍田、陸奥、夕張
名取、由良、長良、比叡、宇治△
経、越、山、名、久、原、重**

航海中

(十一月十八日横須賀發一「サンペドロ」へ)

(十一月二十五日「ホノルル」發—桑港へ)

(十一月二十七日桑港發一「ホノルル」)

(二日) 大渢發 桜經登(一)

(二日西戸崎發—舞鶴へ)

高馬長公柏
雄鷹長柏
樹高嶺

**高
雄**
**海
区****桂、楠、梅、枫**

上海、隅田、伏見、鳥羽、比良、安宅

通志△騎馬
長沙)墾田

宜昌、保津

廣東松

桑港隱月

卷之三

10

卷之三

部內限二項

海軍公報

第三千三百三十四號

大正十二年十二月四日(月)

海軍大臣官房

第五部勵務ヲ命ス　海軍機關中佐　園田　耕三
海軍機関少佐　石井　常次郎

總務部第一課勤務ヲ命ス　海軍機關少佐　石井常次郎

第五部 勤務ヲ命ス 海軍機關少佐 木梨律馬

第二部勤務ヲ命ス　海軍機關少佐　向坂六郎

總務部第三課勤務ヲ命ス　海軍主計中佐　遠藤壽一

第五部 勤務ヲ命ス 海軍造機中佐 平山 敏

第一回 海軍造兵中佐田中寛

第一回 課勤務ヲ命ス

第一部第三課勤務ヲ命ス(以上^{同上}海軍艦政本部)

(各通) 海軍大尉 山本六郎
海軍大尉 左藤義

第一課勤務ヲ命ス(三月水路部) 海軍大尉 佐藤 壽

卷之三

○雜款

○給油艦能登呂行動豫定

卷之三

海軍公報 第三千三百三十四號 大正十二年十二月四日

卷之三

(各通)	海軍少佐	清水	光美
第二課兼第一課勤務ヲ命ス	海軍少佐	横山	同
(各通)	海軍大尉	菅雄	園
第三課勤務ヲ命ス(以上 ^即 海軍省教育局)	海軍少佐	瀧治郎	二郎
第二部附ヲ命ス	海軍技手	文三	同
第五部勤務ヲ命ス(以上 ^即 海軍艦政本部)	海軍技手	大久保	同
(各通)	海軍少佐	新平	同
第一課勤務ヲ命ス	海軍少佐	邦茂	同
	鈴木	新治	同

○雜款

第二回 第一回 龍溪之命 (以上二回 海軍省軍務局) **海軍造兵大佐** 芦川 榮孝

兼總務部第二課勤務ヲ免ス(廿二日海軍艦政本部)

海軍公報 第三千三百三十四號

卷之三

本月一日 海軍公報一一九〇頁下段二一行 加藤勝雄ハ
芳賀竹四郎ノ誤

地名	著	發
佐世保		
大須賀	十二月八日	十二月五日
横須賀	十四日	十九日
馬公	一月二日	一月六日
吳	十一日	十三日
横須賀	十七日	二十一日
馬公	二十九日	二月三日
吳	二月六日	

○給油艦石廊行動豫定

地名	著	發
タラカン	十二月十四日	十二月十八日
吳	三十日	

○赴任

米國在勤帝國大使館附武官ニ補セラレタル海軍大佐長谷川清ハ來十一日午前九時三十五分東京驛發、同正午横濱解纜サイベリヤ丸ニテ赴任ノ豫定

○改姓

海軍中尉小林常太ハ高塚ト改姓ノ旨十一月二十八日届出タリ

○正誤

海軍公報

第三千三百三十五號

大正十二年十二月五日(水)

海軍大臣官房

○辭令

海軍機関大佐 古立 藤吉
造船監督官兼造兵監督官在職中造船造兵監督長ノ職
務ヲ執行ス(^前海軍大臣)

海軍艦政本部附海軍敎導 今井 信男
兼造船監督助手ヲ命ス

英國へ出張ヲ命ス(以上^前海軍省)
豫備役(以上^前海軍省)

海軍機關少佐 向坂 六郎
第一課勤務ヲ命ス(以上^前海軍省)

海軍造船中將 爪申 橋雄
豫備役(以上^前海軍省)
豫備役(以上^前海軍省)
第三課勤務ヲ命ス(以上^前海軍省軍需局)

○雜款

○首席監督官異動

浦賀地方首席造船造兵監督官

舊 海軍造船少將 諏訪 小熊
新 海軍造船大佐 國部 淨人
(以上^前海軍艦政本部)

○監督官異動

出張地	職	官	氏	名
東京	造船監督官	機關中佐	守谷	七之進

浦賀造船監督官	機關少佐 中道忠夫
東京造兵監督官	同 浅古德助
東京造船監督官	造船少佐 向山均
神戸造船監督官	造船大尉 片山有樹
東京監督官	技師 木村榮
佐世保工廠造船部監督官	技師 西村智
福岡部員兼造船兵監督官	(記) 海軍艦政本部

○海外武官宿所
支那上海ニ駐在ノ海軍少佐猪瀬乙彦ハ宿所ヲ左ノ通定
メタリ

宿 所 文那上海西華德路五號 豐陽館
歐文 KAIGUN SHANGHA
電報略號 和文 カイグン シャンハイ

○正誤

本月三日公報通牒欄往來第〔三〕〇號中恩給第四十八條トアルハ恩給法第四十八條ノ誤

○艦船所在

▲印ハムホー
指定ダ根セス

○十二月五日前十時調

【横須賀】

加賀、榛名、滿州、千早、鳳翔、
阿蘇、口長門、五十鈴、筑摩、迅鯨、

白金剛、
夕立、白露、夕暮、三日月、沙風、
島風、灘風、江響、有明、如月、神風、

吹雪、初霜、矢風、浦風、時雨、夕風、
初春、初雪、春風、江波風、駆一、
野風、沿風、江沖風、澤風、峯風、
夕風、江太刀風、帆風、秋風、羽風、

江驅三、駆五、
潜波一、江潜二、江潛四、潛波一〇、
潛五八、江潛三〇、潛二九、潛二八、

江潛五七、潛四六、潛四七、
江掃一、江掃二、江掃三、

雉、鷗、鴻、
鳴戸、朝日、洲崎、青島、關東、武藏、

富士、尻矢、松江、室戸、
石川島、駆二二、

【浦賀】
阿武隈、
春日、
駆八、
【大湊】
駆八、
【佐世保】
野島、
間宮、
日進、
【舞鶴】
山風、海風、櫛、櫓、駆七、
【神戸】
潛六九、潛七〇、潛七一、潛七二、
潛七三、
【佐世保】
野島、利根、常磐、出雲、吾妻、

○小樽

大泊

【吳】

土佐、伊勢、山城、木曾、鬼怒、

平戶、矢矧、轄崎、千歲、淀、勝力、

駒橋、遠曽、扶桑、大井、日向、

多摩、天龍、
追風、彌生、卯月、疾風、江時津風、

磯風、天津風、濱風、江浦波、長月、

水無月、磯波、絞波、菊月、江駆一六、

駆一八、江駆一〇、駆四、駆六、江風、

谷風、葵、菊、江萬、萩、藤、潮、

潛波三、潛波四、潛波五、潛波六、

潛波七、潛波八、江潛二七、潛二五、

潛二六、江潛二二、潛三七、潛三四、

江潛三六、潛三四、潛三五、潛二九、

江潛二〇、潛二三、潛四四、潛五一、

早朝、瞬間、攝津、大和、

江潛六九、潛七〇、潛七一、潛七二、

最上、嵯峨、龍田、陸奥、夕張
名取、由良、長良、比叡、宇治
日隈、桃、柳、榆、櫻、竹、榧
樅、楓、梅、栗、柿、巨蓬、草
蕨、菖、蘆、蓼、蓬、苦蕪

櫛	櫛	櫛	櫛
櫛	櫛	櫛	櫛
櫛	櫛	櫛	櫛
櫛	櫛	櫛	櫛
櫛	櫛	櫛	櫛

安宅（四日上海發—南京）
潛五九（四日與發士達往蘇州）

**潜四一、潛六二、潛六八、潛四五
敷島、知困、襟裳、能登呂**

膠州
（四日橫須賀發、作業地、
劍崎（四日佐世保發、
德山へ）

馬公柏樹

鎮海、**巴桂**、**橋榔**、**樹榔**

上卷

南洋群島 明石
【上】海 △對馬、隅田、伏見、鳥羽、比良

長沙宜昌保津
重慶勢多
廣東巨松

中海航

鶴見 一月十八日横須賀「サンベドロ」へ

(部內限二頁)

海軍公

半報

大正十二年十二月六日(木)

通牒

海人第九〇號

大正十二年十二月六日

海軍省人事局

卷一百一十五

關スル件
位記並年金證書、勳記及證狀等燒失ニ

本件ニ關シ十一月九日付海人第九〇號ヲ以テ申進置候
處右ノ内有功、有勳、有章證狀下附願提出注意事項左
ノ通す

第一課勤務ヲ命ス(時海軍省軍務局)	海軍大尉 大西瀧治郎
第二課勤務ヲ命ス(時海軍省經理局)	海軍主計中佐 佐々木 重藏
(各連)	田江 武雄
	山田 百助
	小原 直吉
	座間 英吉
英國出張期間造船監督業務ヲ賜託ス	
但部内限り判任官ヲ以テ待遇セラル(時海軍廳)	

○
雜
款

○特務艦室戸行動豫定變更
（十月三十日）
本船參照

海報公報 第三年三百五十六號 大英十二年十二月六日

○正誤

本月三日辭令摺 森茂以下三名海軍技手ニ任用辭令文
中給七級俸ハ森茂、熊澤俊一ニ付テハ給月俸七拾圓、
柴田繁吉ニ付テハ給七級俸ノ誤

2544

○ 艦船所在

相定アヘンセス

○十二月六日午前十時調

横須賀

加賀、

樺名、

蒲州、

千早、

鳳翔、

阿蘇、

口長門、

五十鈴、

筑摩、

迅鯨、

口金剛、

北上、

口夕立、

白鷗、

夕暮、

三日月、

沙風、

島風、

灘風、

口響、

有明、

如月、

神風、

吹雪、

初霜、

矢風、

浦風、

時雨、

夕風、

口太刀風、

帆風、

秋風、

羽風、

口驅三、

驅五、

潜波一、

潜波二、

口潛一四、

潜波一〇、

潜五八、

口潛三〇、

潜二九、

潜二八、

口潛五七、

潜四六、

潜四七、

口掃一、

掃二、

掃三、

雉、

鳴、

鴻、

鳴月、

朝日、

洲崎、

青島、

關東、

武藏、

富士、

尻矢、

松江、

室月、

口浦賀、

駆八、

春日、

大湊、

駆二、

阿武隈、

口山風、

海風、

榎、

柏、

口山風、

間宮、

野鳥、

利根、

常磐、

出雲、

吾妻、

○ 小 機

大泊

口椿、柳、桑、楓、

口椿三八、椿三九、椿四〇、

吳、

土佐、伊勢、山城、木曾、鬼怒、

磯風、天津風、濱風、口浦波、長月、

水無月、磯波、綾波、菊月、口駆二六、

駆一八、口萬、萩、藤、薄、口駆二〇、

駆四、駆六、口江風、谷風、葵、菊、

口浦波三、浦波四、浦波五、浦波六、

浦波七、浦波八、口潛二七、浦二十五、

浦二六、口潛三一、浦三七、浦三四、

浦三六、浦三四、浦三五、浦二九、

浦二〇、浦二三、浦四四、浦五一、

早朝、野間、攝津、大和、

口潛六九、浦七〇、浦七一、浦七二、

浦七三、

口舞鶴、

口山風、

口常磐、

口出雲、

口吾妻、

最上、蟹城、龍田、陸奥、夕張、
名取、由良、長良、比叡、宇治▲

神威（十一月二十七日桑港發）「ホノルル」（ハノルル）
石廊（二日與發）「タラカン」（タラカン）

櫻、桃、柳、梢、口梨、竹、棚、

八雲、磐手、漫間（四日）マ

檳榔、梅、栗、桃、白蘿蔴、葷
蕨、蕷、蓬、鶴、鵝、蓼、蓬、若葉。

安宅（四日上海發—南京）

潮、朝風、子日、櫛、櫛機

潘玉九（西昌男爵——任淮陽

潛二八、
潛二六、
潛四二、
潛四三、
潛四一、
潛六二、
潛六八、
潛四五

膠州
（四日橫須賀發—作業地
（四日佐世保發—德山、
劍崎

敷島、知床、襟裳

隱戸（四日桑港發「ヒロ」ヘ

柏、柳

若宮
**(五日横須賀發—佐世保
扶桑
(五日吳發—橫須賀へ)**

桂、楠、梅、楓

能登呂（五日佐世保發—大阪）

胡石、胡由、火鬼、烏羽、比翼

卷之三

堅田 隆田 佐野 烏奈 比良

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

(十一月十八日横須賀發「サンペドロ」へ)

卷之三

(十一月二十五日新文、ルル」發—桑港へ)

卷之三

音序錄一頁

海軍公報

第三千三百三十七號

海軍大臣官房

大正十二年十二月七日(金)

○令達

(各通)

海軍大佐 金子 養三
海軍機關中佐 花島 孝一

官房第三八五三號

恩賜研學資金受賞者 錦衡委員ヲ命ス(註)海軍省

海軍機關少佐 櫻井 忠武

大正九年官房第三三九四號家族移轉料ノ件中左ノ通改

海軍機關少佐 向坂 六郎

正ス

大正十二年十二月七日

海軍大臣 財部 彪

第二號中「一人」ヲ「二人」^{ニ改ム}

研究部勤務ヲ免シ庶務課勤務ヲ命ス

海軍機關中佐 松村 貞雄

第二部勤務ヲ命ス(十一月海軍艦政本部)

海軍技術研究所

本令ハ大正十二年十一月一日以後ノ辭令ニ依ル給與ニ付之ヲ適用ス

本令ニ依ル給與ハ新勤務廳ニ於テ之ヲ支給スルコトヲ得但シ本令發付ノ日以後ノ辭令ニ依ルモノヲ除ク

附則

○雜款

○郵便物發送先

軍艦若宮宛

自今

佐世保

驅逐艦初春宛

十二月八日迄ニ到着見込ノモノハ 橫須賀

其ノ後ハ

吳

海軍公報 第三千三百三十七號

大正十二年十二月七日

二二一五

2547

驅逐艦春風、初雪宛
十二月八日迄ニ到着見込ノモノハ 橫須賀
其ノ後ハ

佐世保

○事務所撤去
佐世保海軍工廠内ニ設置中ノ第六十二潛水艦裝員事務所ヲ十一月三十日限撤去セリ

○著任、退廳
新任海軍省教育局第一課長百武海軍大佐五日著任、前任海軍省教育局第一課長原海軍大佐六日退廳

○滯在地變更
海軍少佐高崎武雄ハ佐世保ヨリ東京ヘ滯在地變更ノ儀
十二月三日認許セラレタリ

○出發
波蘭駐在ヲ命セラレタル海軍大尉中瀬浜ハ來ル十二月二十日横濱出帆ノ鹿島丸ニテ出發ノ豫定

○ 艦船所在 指定フ要セス

○十二月七日前十時調

【横須賀】加賀、樺名、滿州、千早、鳳翔、

阿蘇、口長門、五十鈴、筑摩、迅鯨、

口金剛、△北上△

口夕立、白露、夕暮、三日月、沙風、

島風、灘風、口響、有明、如月、神風、

吹雪、初霜、矢風、浦風、時雨、夕風、

初春、初雪、春風、口波風、驅一、

野風、沼風、口驅三、驅五、口沖風、

澤風、峯風、夕風、口太刀風、帆風、

秋風、羽風、

潜波一、潜波二、口潛三四、潛波一〇、

口潛五八、口潛三〇、潛二九、潛二八、

口潛五七、潛四六、潛四七

口掃一、掃二、掃三

雄、鷗、鴻、

鳴戸、朝日、洲埼、青島、關東、武藏、

富士、尻矢、松江、室戸

【大湊】 駆一二、駆八
春日

○ 小樽

○ 潜三八、潛三九、潛四〇

○ 大泊

○ 土佐、伊勢、山城、本會、鬼怒、

平戶、矢矧、韓崎、千歲、淀、勝力、

駒橋、琢磨、大井、日向、多摩、

天龍

○ 追風、彌生、卯月、疾風、口時津風、

磯風、天津風、濱風、口浦波、長月、

水無月、磯波、綾波、菊月、口駕一六、

駕一八、口萬、萩、藤、薄、口江風、

谷風、葵、菊、口駕一〇、駕四、駕六、

潛波三、潛波四、潛波五、潛波六、

潛波七、潛波八、口潛二七、潛二五、

潛二六、口潛三一、潛三七、潛二四、

口潛三六、潛三四、潛三五、潛一九、

潛二〇、潛二三、潛四四、潛五一

早朝、野間、攝津

○ 潜七三

【神戸】 剣崎、日進、

野島、間宮

【石川島】 剑二

【佐世保】 霧島、利根、常磐、出雲、吾妻、

最上、嵯峨、龍田、陸奥、夕張、

名取、由良、長良、比叡、宇治、

樺、桃、柳、檜、巨梨、竹、櫻、

縱、巨榆、梅、栗、柿、巨菱、草、

蕨、蕙、巨蓮、驥、蓼、蓬、若葉、

潮、朝風、子日、巨桐、樟、櫻、

橘、野分、白雪、松風、楓、

潛一八、潛二二、巨潛四二、潛四三、

潛四一、潛六二、潛六八、潛四五、

敷島、知床、襟裳、

長崎、長鯨、川内、

馬公、柏、櫛、

長崎、桂、楠、梅、楓、

鎮海、巨桂、楠、梅、楓、

上海、巨對馬、隅田、伏見、鳥羽、比良、

長沙、堅田、

宜昌、保津、

重慶、勢多、

廣東、杉、

【航海中】

鶴見（十一月十八日横須賀發「サンベトロ」ス）

佐多（十一月二十五日「ホノルル」發—桑港ヘ）

神威（十一月二十七日桑港發「ホノルル」ヘ）

石廊（二日吳發—「タラカン」ス）

八雲（着手、淺間（四日「マニラ」發—新嘉坡ヘ）

安宅（四日上海發—南京ヘ）

潛五九（四日吳發—佐世保ヘ）

膠州（四日橫須賀發—作業地ヘ）

隱戶（四日桑港發—ヒアヘ）

若宮（五日橫須賀發—佐世保ヘ）

扶桑（五日吳發—橫須賀ヘ）

能登呂（五日佐世保發—大阪ヘ）

大和（六日吳發—橫須賀ヘ）

高崎（六日馬公發—高雄ヘ）

松（六日廣東發—馬公ヘ）

海軍公報 第二千三百三十八號

大正十二年十二月八日(土)

海軍大臣官房

○辭令
佐世保海軍經理部部員
海軍主計少佐 藏田 直
軍艦三笠記念調査會委員ヲ命ス(註海軍省)

文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス
(註海軍省)

○雜款

佐世保海軍經理部部員
海軍主計少佐 根本 米次郎
艦隊所屬艦船經費分任出納官吏ヲ免メ

第八驅逐隊司令ハ本月五日司令驅逐艦ヲ響ヨリ有明ニ
變更セリ

○郵便物發送先

軍艦球磨宛(但シ電報ハ吳鎮守府副官氣附)

十二月十四日迄ニ到着見込ノモノハ 多度 津

其ノ後ハ

吳

第三潛水隊(第十九潛水艦、第二十潛水艦、第二十一
三潛水艦)宛

當分ノ間 吳(軍艦轉輪宛)

鎮海要港部參謀(朝鮮總督府御用掛)海軍中佐津田威
研究部勤務ヲ命ス(註海軍技術研究所)

研究部勤務ヲ命ス(註海軍技術研究所)

海軍主計大尉 内山 敬治
海軍技手 森 優
海軍技手 熊澤 錠一
海軍技手 柴田 繁吉
海軍大尉 濱野 力

海軍公報 第三千三百三十八號 大正十二年十二月八日

一一一〇

領海、京城兩所ニ宛發送相成度旨同官ヨリ通知アリ
タリ

2552

○ 艦船所在

▲印一个
指定ノ要セス

○十二月八日午前十時調

横須賀

加賀、榛名、満州、千早、鳳翔、扶桑、

阿蘇、

日長門、

五十鈴、

筑摩、

迅鯨、

日金剛、

北上、

夕立、

白露、

夕暮、

三日月、

沙風、

島風、

灘風、

有明、

響、

如月、

神風、

吹雪、

初霜、

矢風、

浦風、

時雨、

夕風、

太刀風、

帆風、

澤風、

峯風、

秋風、

羽風、

潜波一、

潜波二、

区潜一四、

潜波一〇、

潜五八、

区潜三〇、

潜二九、

潜一八、

区潜五七、

潜四六、

潜四七、

区掃一、

掃二、

掃三、

雉、

鶲、

鴻、

富士、

尻矢、

松江、

室戸、

【大湊】

春日、

【浦賀】

阿武隈、

【小樽】

大泊、

【椿】

櫻、

桑、

楓、

【吳】

土佐、

伊勢、

山城、

本食、

鬼怒、

平戶、

矢矧、

韓崎、

千歳、

淀、

勝力、

駒橋、

球磨、

大井、

日向、

多摩、

天龍、

2553

最上、嵯峨、龍田、陸奥、夕張、
名取、由良、長良、比叡、宇治、

樺、桃、柳、榆、梅、栗、欅、竹、櫻、
楓、梶、檜、栗、柿、芭蕉、草、榧、

蕨、蕙、菖蒲、驥、蓼、蓬、若葉、
潮、朝風、子日、野分、白雪、松風、
霰、

潛一八、潛二一、
潛四一、潛六二、
潛六八、潛四五、
潛五九、

敷島、知床、襟裳、

長崎、川内、

馬、公、桂、松、柏、楠、

高、雄、高崎、
鎮、海、桂、楠、梅、楓、

南洋群島、明石、
上、滬、對馬、隅田、伏見、鳥羽、比良、

宜、重、昌、保津、
廣、東、杉、勢多、
南、京、安宅、
長、沙、堅田、
佐、多、神威、

【航海中】

鶴見（十一月十八日横須賀發「サンベドロ」）
石廊（二日吳發「タラカン」）

八雲、磐手、淺間（四日「マエラ」發—新嘉坡）
膠州（四日橫須賀發—作業地）

隱戶（四日桑港發「ヒヨ」）
若宮（五日橫須賀發—佐世保）

能登呂（五日佐世保發—大阪）
大和（六日吳發—橫須賀）

桐、櫟、櫻、橘（六日佐世保發—旅順）

劍崎（七日德山發—佐世保）

海軍公報

第三千三百三十九號

大正十二年十二月十日(月)

海軍大臣官房

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

報

川

人

事

業

公

○艦船所在

印ハハホセス

卷三

八、
舊三九、
或
舊四〇

○十二月十日午前十時調
【橫須賀】 加賀、榛名、滿州丸 千早、鳳翔、扶桑

東山、矢矧、韓崎、千歲、淀、勝力、日向、多摩

立、白露、夕暮、三日月、沙風、
島風、灘風、有明、響、如月、神風、
吹雪、初霜、矢風、浦風、時雨、夕風、
初雪、春風、波風、驅一、野風、
沼風、驅三、驅五、沖風、澤風、
峯風、夕風、太刀風、帆風、秋風

磯風、天津風、濱風、**口**浦波、長月、
水無月、磯波、綾波、菊月、**口**驅一六、
口驅一八、口萬、秋、藤、薄、**口**谷風
江風、葵、菊、**口**驅一〇、驅四、驅六
潛波三、潛波四、潛波五、潛波六、
潛波七、潛波八、
口潛二七、潛二五、

潜波一、 潜波二、 亾潜一四、 潜波二〇、
潜五八、 亾潜三〇、 潜二九、 潜二八、
亾潜五七、 潜四六、 潜四七

口潛三六、潛三四、潛三五、潛一九、
潛二〇、潛二三、潛四四、潛五
早朝、野間、攝津

鳴戸、朝日、洲崎、青島、關東、武藏
富士、尻矢、松江、大和

潛六九、 潛七〇、 潛七一、 潛七二

【石川島】 駅二
浦賀 阿武隈
駅八

間宮日進

佐世保

霧島、利根、當磐、出雲、吾妻、最上、嵯峨、龍田、陸奥、夕張、

航海中

名取、由良、長良、比叡、
櫻、桃、柳、檜、巨栗、竹、榧、

鶴見（十一月十八日横須賀發「サンペドロ」へ）
石廊（二日吳發「タラカン」へ）

櫟、口榆、樹、栗、桃、巨藜、蕷、
蕨、蕙、巨蓮、驥、麥、蓬、若葉、
潮、朝風、子日、野分、白雪、松風、
穀

▶八雲、簪手、淺間（四日「マニラ」發—新嘉坡へ）
 膠州（四日横須賀發—作業地へ）
 隱戸（四日桑港發—「ヒロ」へ）
 若宮（五日横須賀發—佐世保へ）
 宇治（八日佐世保發—上海へ）

長	綱	長鯨	川內
公	松	柏	柳
海	巴桂	楠	梅
巴	潜三一	潛三三	潛三二
潜	桐	樟	櫻
三	一	三	二

〔南洋群島〕明石
〔上 海〕對馬、隅田、伏見、鳥羽、比良

南京 艮沙 宜昌 壓田
重慶 保律 勢多
廣東 杉
桑港 佐多

海軍公報號外

大正十二年十二月十日(月)

海軍大臣官房

○辭令

(東京) 海軍少將 筑士次
牟田鶴太郎

小牧自然
信次郎

吉山本篤
次郎

南郷三
武富次郎

上武貞
良忠輔

鳥崎成一
保三郎

江口金
井敬次郎

木村貴一
義一郎

本城裕次
三郎

號外

海軍公報

○辭令

海軍醫少將 中島悅郎
服部清一
桑原賢鏡

久野良吉
諫訪小熊

谷井末吉
寺田築之丞
松崎伊彌

同 海軍中佐 谷井末吉
同 海軍少佐 松崎伊彌

同 海軍少佐 吉河口嘉
森重彦

同 海軍大尉 鈴木亮由
吉村良嘉

同 海軍少尉 春山亮
申島萬次郎

同 海軍機關大佐

同 海軍機關少將

同 海軍機關中將

同 海軍軍醫中將

○辭令

(東京) 海軍少將 筑士次
牟田鶴太郎

小牧自然
信次郎

吉山本篤
次郎

南郷三
武富次郎

上武貞
良忠輔

鳥崎成一
保三郎

江口金
井敬次郎

木村貴一
義一郎

本城裕次
三郎

同 海軍機關少將

同 海軍機關中將

待命 (東京) 同 海軍主計大尉 橋本五郎

兼木曾主計長分隊長 海軍主計大尉 北崎來

免兼木曾主計長分隊長 海軍造船大佐 吉田忠一

待命 (各通) 海軍造船少佐 正木宣恒

佐世保海軍工廠造船部員 海軍造船少佐 福田啓二

海軍艦政本部員 兼海軍大學校教官 海軍造機大佐 鶴見周保

由良乘組 海軍造機中尉 松本彥三郎

(各通) 海軍造兵大佐 芙川榮孝

待命 (各通) 海軍造兵大尉 今村明孝

待命 (以上諸海軍省) 海軍水路大佐 小川俊彦

待命 (以上諸海軍省) 海軍造兵大尉 朝熊利英

○正誤
海軍辭令公報號外 16頁上段二行 部員ハ主計長ノ誤

海軍公報

第三千三百四十號

大正十二年十一月十一日(火)

海軍大臣官房

○令達

官房第三八九二號
來ル十五日賢所御神樂被爲行候ニ付親任官一同並勅任
官總代ハ同日午後四時三十分賢所參集所へ參集相成度
大正十二年十一月十日

海軍大臣財部彪

○訓令

濟ノモノハ本月十七日迄ニ到着スル様至急發送相成度
尙右ニ該當ノモノ無キ場合ニハ其旨御通報ヲ得度
右照會ス

○通牒

海軍大學校敎官在職中參謀官ト心得ヘシ(註)海軍
大臣

○辭令

第五部勳務ヲ命ス(註)海軍艦政本部
海軍機関大佐牛丸福作

(各通)

海軍軍醫少佐上奥邦原朝珍
海軍主計大佐樹田次郎

震災ニ因リ亡失又ハ破損シタル購入物品
又ハ民間ニ譲負ハシメタル工事製造ニ關
シ取調ノ件

海軍生徒採用試験常置委員ヲ命ス
海軍主計少佐高木正三

經訓第四二九號ノ二
大正十二年十二月十一日

海軍省經理局長深水貞吉
各契約擔任官殿

海軍公報 第三千三百四十號

大正十二年十一月十一日

七

2561

(各通)

大正十三年一、二月施行ノ海
委員ヲ命ス(以上_計海軍省)

2562

(各通)

自今
帶王也

○司令驅逐艦指定	自今滯在地ヲ機須賀ニ指定ス	海軍機關大佐	河邊 恒次
第三驅逐隊司令ハ本月一日司令驅逐艦ヲ島風ヨリ第一 驅逐艦ニ變更セリ	同	海軍大佐	合田 四郎
○各通	自今滯在地ヲ吳ニ指定ス	海軍中佐	藤谷 幸之助
	同	海軍機關中佐	丹下 弘男
	同	海軍主計中佐	赤澤 堅三郎
	同	海軍少佐	米山 多茂知
(各通)	同	海軍大佐	村松 定矩
	同	海軍少佐	河野 捨熊
	同	海軍機關大佐	小森 幸一
	同	海軍機關中佐	西川 虎太郎
	同	海軍軍醫中佐	深江 壽滿雄
	同	浦上 達夫	山口 一次
自今滯在地ヲ佐世保ニ指定ス(以上 ^{サヨ} 海軍大臣)			
○雜款			

第十二驅逐隊司令ハ本月八日司令驅逐艦ヲ浦波ヨリ菊
月ニ變更セリ

○總代

來ル十五日賢所御神樂被爲行候節總代トシテ參列スヘ
キ旨左記へ通達セラレタリ

勅任官總代 海軍機關中將 平 塚 保

○着任

海軍省經理局第三課長海軍主計大佐淡輪敏雄ハ本月八
日着任セリ

○正誤

本月十日海軍公報號外三頁上段海軍造機中尉松本彦三
郎ノ辭令由良乗組ノ上ニ「實地研究ノ爲」ノ六字ヲ脱ス

○ 艦船所在

△印ハハカヌ
指定ヲ要セヌ

○十二月十一日午前十時調

【横須賀】 加賀、榛名、蒲州、千早、鳳翔、扶桑、

阿蘇、

口長門、五十鈴、筑摩、迅鷹、

口金剛、北上、

夕立、

白露、夕暮、三日月、沙風、

灘風、

口有明、響、如月、神風、

吹雪、初霜、矢風、浦風、時雨、夕風、

口驅一、波風、野風、沼風、口驅三、

驅五、口沖風、澤風、峯風、夕風、

口太刀風、帆風、秋風、羽風、

潜波一、潜波二、口潛一四、潜波一〇、

潜五八、口潛三〇、潜二九、潜二八、

口潛五七、潜四六、潜四七、

口掃一、掃二、掃三、

雄、鷗、鴻、

鳴月、朝日、洲崎、青島、關東、武藏、

富士、尻矢、松江、大和、

石川島、

浦賀、

阿武隈、

下田、島風、

宮古、口縫、

駆八、

【大湊】

春日、

口潛三八、潛三九、潛四〇、

土佐、伊勢、山城、木曾、鬼怒、

平戸、矢矧、韓崎、千歳、淀、駒橋、

大井、日向、多摩、天龍、

口追風、韌生、卯月、疾風、口時津風、

磯風、天津風、濱風、口菊月、水無月、

磯波、綾波、浦波、長月、口驅一六、

驅一八、口萬、萩、藤、薄、口谷風、

江風、葵、菊、口驅一〇、驅四、驅六、

潛波三、潛波四、潛波五、潛波六、

潛波七、潛波八、口潛二七、潛二五、

潛二六、口潛二三、潛二七、潛二四、

潛三六、潛三四、潛三五、潛一九、

潛二〇、潛二三、潛三四、潛五一、

早納、野間、攝津、

口潛七三、

能登呂、

神通、

口安下庄、大阪、

舞鶴、

口廣島灣、

間宮、

勝力、

日進、

山風、海風、櫻、櫛、驅七、

三

【佐世保】 霧島、利根、常磐、出雲、吾妻、

【新嘉坡】▶八雲、磐手、淺間
【桑港】佐多

【航海中】

最上	嵯峨	龍田	陸奥	夕張
名取	由良	長良	比叡	若宮
樅	桃	柳	柏	
櫟	杏	梅	栗	
蕨	董	楓	柿	
潮	葦	蓮	蓬	
朝風	蓼	蓼	若葉	
子日	蓬	竹	竹	
野分	白雪	櫻	櫻	
霰		松風	松風	
潛一八	潛二一	區潛四二	潛四三	
潛四一	潛六二今	潛六八	潛四五	

神威（八日「ホノルル」發—德山へ）
初春、春風、初雪（九日横須賀發—多度津へ）

竈戶	(八日横須賀發—吳(へ))
高崎	(八日高雄發—基隆(ヘン))
神威	(八日「ホノルル」發—德山(ハ))
初春	(春風、初雪 (九日横須賀發—多度津(ハ))
区杉	(九日廣東發—馬公(マコウ))
劍崎	(十日佐世保發—德山(ハ))

長	崎	長崎
馬	公	馬公
鎮	海	鎮海
桂	松	桂松
柏	柏	柏柏
櫟	梅	櫟梅
楓	楓	楓楓
一	一	一
三	三	三
三	三	三
一	一	一
三	三	三
二	二	二

上海 ▶ **對馬、閉田、伏見、鳥羽、比良、宇治、安宅**
長沙 ▶ **堅田**
南京
重慶
宜昌
保津
勢多

海軍公報

第三千三百四十一號

大正十二年十二月十二日(水)

海軍大臣官房

○辭令

(各通) 海軍中尉 馬場 篤麿

鳳翔分隊長心得

海軍中尉 鶴井 凱夫

兼設ヶ浦海軍航空隊教官

海軍中尉 藤松 達次

横須賀海軍航空隊附

海軍中尉 岸 良幸

若宮乘組

海軍中尉 栗本 敏樹

山城乘組

海軍軍醫中尉 中島 新作

待命(佐)

海軍軍醫中尉 岡本 優次郎

伏見乘組

海軍軍醫中尉 鍵山 俊六

恩賜研學資金受賞者銓衡委員ヲ命ス

海軍軍醫中尉 中野 初次

軍艦三笠記念調査會委員ヲ命ス(以上^註海軍省)

海軍造船大佐 山口 德次郎

第一課兼務ヲ命ス(註)水路部

海軍造船中佐 河東 順四郎
海軍技師 村元 朝一

○通信

内地、臺灣間海底線一部故障ニツキ本月十一日ヨリ復舊迄左記ニヨリ佐世保海軍無線電信所ト鳳山海軍無線電信所間ニ臨時公衆通信ノ中継ヲ行フ。

時刻(中央標準時) 午前零時、午後零時
通信法 前記各時刻ヨリ各一時間送受信ヲ行フ。

波長 佐世保 九千貳百、鳳山 六千

○募集
海軍軍令部附英文翻譯係編修書記一名募集ス應募者ハ履歷書提出スヘシ試験ノ上採用ス但シ外國語學校英語本科卒業程度タルコト

○雜款

○艦船所在

▲印ハハホ
ヲ要セス

○十二月十二日午前十時調

【横須賀】加賀、樺名、瀬州、千早、鳳翔、
口長門、五十鈴、筑摩、迅鯨、口金剛、

△北上▲

区夕立、白露、夕暮、三日月、沙風、

灘風、区有明、響、如月、神風、

吹雪、初霜、矢風、浦風、夕風、区駆一、

波風、野風、沼風、区駆三、駆五、

区沖風、澤風、峯風、夕風、区太刀風、

帆風、秋風、羽風、

潜波一、潜波二、区潜一四、潜波一〇、

潜五八、区潜三〇、潜二九、潜二八、

区潜五七、潜四六、潜四七、

区掃一、掃二、掃三、

雄、鳴、鴻、

鳴戸、朝日、洲崎、青島、關東、武藏、

富士、尻矢、松江、大和、

区掃一、掃二、掃三、

阿蘇、扶桑、阿武隈、時雨、

【下田】区島風
【大湊】春日
【吳】土佐、伊勢、山城、木曾、鬼怒、
平戶、矢矧、韓崎、千歲、淀、駒橋、
大井、日向、多摩、△天龍、
区追風、彌生、卯月、疾風、区時津風、
磯風、天津風、濱風、区菊月、水無月、
磯波、絞波、浦波、長月、区駆一六、
駆一八、区萬、萩、藤、薄、区谷風、
江風、葵、菊、区駆一〇、駆四、駆六、
潜波三、潜波四、潜波五、潜波六、
潜波七、潜波八、区潜二七、潜二五、
潜二六、区潜三一、潜三七、潜三四、
潜三六、潜三四、潜三五、潜一九、
潜二〇、潜三三、潜四四、潜五一、
早朝、野間、攝津、室戸、
能登呂、
神通、
【大阪】
【神月】
【宮島】
【多度津】
【大三島】
【宮島】
勝力、
間宮、
潜六九、潜七〇、潜七一、潜七二、
潜七三、

【徳山】劍崎
 【舞鶴】日進
 【佐世保】山風、海風、頬、櫓、駆七
 霧島、利根、常磐、出雲、吾妻
 最上、嵯峨、龍田、陸奥、夕張
 △名取、由良、長良、比叡、若宮
 榛、桃、柳、榆、楓、栗、竹、榧、櫟
 櫻、楓、梅、栗、楓、菱、草
 菩、董、若葉、潮、松風、朝風、子日
 野分、白雪、松風、霞、朝風、子日
 潜一八、潛二一、潛四二、潛四三、
 潜四一、潛六二、潛六八、潛四五、
 潜五九
 敷島、知床、襟裳
 長鯨、川内
 高崎
 馬公、杉、松、柏、榆
 海、桂、楠、梅、楓
 旅順、梧、櫟、櫻、橘
 △潜三一、潛三三、潛三一
 大泊
 明石
 隅田、伏見、鳥羽、比良、宇治
 上海
 亞港
 周那島
 南京
 安宅
 墾田

【宜昌】保津
 【重慶】勢多
 【新嘉坡】八雲、碧手、淺間
 【桑港】佐多
 【サンベドロ】鶴見

【航海中】
 石廊（二日吳機—「タラカン」）
 膠州（四日橫須賀發—作業地）
 隱戶（四日桑港發—「ヒヨ」）
 神威（八日「ホノルル」發—德山）
 對馬（十一日上海發—青島）
 榛、櫻、桑、楓（十一日宮古發—室蘭）
 達、駆二、蓼、蓬（十一日佐世保發—川内灣）
 舛島（十一日舞鶴發—鎮海）

水交社社員名簿調査材料ノ件

大正十三年改版ノ水交社社員名簿調査材料トシテ大正十三年一月一日各社員現在員ニ附其官氏名現住所及電話番號等左ノ記載例ニ依リ御調製ノ上來ル一月十五日迄ニ本社ニ到達スル様御通知相成度

官爵	氏名	現住所
何々大尉	何何某	何處府縣市何郡何町村何番地 何時電話九段ノ何番
何何	何何	勤務先又原籍地
備考		
一、水交社員名簿ハ艦團部隊ニハ大正十年四月二十日所定ノ配布標準ニヨリ配布シ其經費ハ所屬支社集會所ニテ負擔スルコト從前ノ通り 二、各個人御要望ノ分ハ便宜取纏メ連名請求ノコト、價格ハ確定次第本社ノ通知ニ依リ代金（振替爲替又ハ現金）到着ノ分ヨリ順次領收書ニ替ヘ現品發送ノコトトス。 三、記載例ハ楷書ニテ明瞭ナルヲ要ス。 四、現住所ナキ方ハ原籍地又ハ勤務處		

艦團部隊廳御中

大正十二年十二月十二日

水交社學務掛

2570

海軍公報

第三千三百四十二號

大正十二年十二月十三日(木)

海軍大臣官房

○通牒

第一艦隊第一七四號ノ二

大正十二年十二月八日

第一艦隊司令部

關係各部御申

軍艦例規改正ニ關スル件

第一艦隊法令別冊軍艦例規近ク改正ノ豫定ニ有之候處
同例規中改正ヲ必要ト認ムヘキ事項、理由ヲ付シ二月
末日迄ニ承知致度

右照會ス

○辭令

海軍大尉 大西瀧治郎

航空用語調査委員會幹事ヲ命ス(廿四海軍省)

春

海軍公報 第三千三百四十二號 大正十二年十二月十三日

一一三七

○雜款

一金五千圓 故海軍機關少佐阿由葉作助寡婦 阿由葉レツ
一金四千圓 故海軍大尉垂水八五郎寡婦 垂水滿子
一金四千圓 故海軍大尉柴山直矢父 柴山矢八
一金四千圓 故海軍機關大尉高橋秀治寡婦 高橋清香
右大正二年勅令第十一號ニ依リ之ヲ給與ス(廿四海軍省)

○退廳
第十六潛水隊司令ハ本月一日司令潛水艦ヲ第三十六潛
水艦ヨリ第三十四潛水艦ニ變更セリ
前任海軍省經理局第三課長海軍主計少將林好郎ハ本月
十二日退廳セリ

金六千圓

上林

春

○滯在地變更

海軍少尉中野實ハ横須賀ヨリ吳へ滯在地變更ノ儀十二月十一日認許セラレタリ

○ 艇船所在

△印ハ「ハシス」

大漢

春日

○十二月十三日午前十時調
「鑄頸寶」加賀、
「泰名」

金、大登、松名、源州、鳳翔、
口長門、五十鈴、口筑摩、迅鯨、口金剛、

平月 分類 朝此 千葉 池野
大井、日向、多摩、天龍

日夕立、白露、夕暮、三日月、日島風、	沙風、灘風、日有明、響、如月、神風、
吹雪、初霜、矢風、浦風、夕風、日驅、	波風、野風、沼風、日驅三、驅五、
帆風、秋風、羽風、	沖風、澤風、峯風、夕風、日太刀風、
潛波一、潛波二、日潛三四、潛波一〇、	潛五八、日潛三〇、潛二九、潛二八、
潛五六七、潛四六、潛四七	日潛一、潛二、潛三、

磯風、天津風、濱風、匂菊月、水無月、
磯波、綾波、浦波、長月、匂船一六、
匂船一八、匂萬、萩、藤、薄、匂谷風、
江風、葵、菊、匂船一〇、匂船四、匂船六、
潛波三、潛波四、潛波五、潛波六、
潛波七、潛波八、匂潛二七、潛二五、
潛二六、匂潛三三、潛三七、潛三四、
潛三四、潛三五、潛三六、潛二四、
潛二〇、潛三三、潛四四、潛五一、
早朝、野間、攝津、室戶

卷之三

卷七

〔多度津〕 春風、初雪
間宮

初
集

栗島球磨

宮勝力
山劍埼

1

海軍公報 第二十三日四十二號

大正十一年
明治十三世

卷九

【舞鶴】相進、山風、海風、楓、柏、駆七

佐世保

霧島、利根、常磐、出雲、吾妻、

最上

嵯峨、

龍田、

陸奥、夕張、

若宮、

名取、

由良、

長良、

比叡、

櫛、

檍、

竹、

樅、

櫻、

栗、

菅原、

蘿、

蓬、

若葉、

朝風、

子日、

曉分、

白雪、

松風、

敷島、

知床、

樺、

櫟、

楓、

櫻、

梅、

柏、

楠、

海、

桂、

楠、

松、

柏、

櫟、

橘、

重慶、勢多、新嘉坡、八雲、碧手、淺間、
【航海中】鶴見

石廊、對馬、膠州、隱戶、

神成、初春、野島、高崎、能登島、

十一日上海發、青島、
佐多、
十一日舞鶴發、鎮海、
高崎、
十二日基隆發、古仁屋、

2574

海軍公報 第三千三百四十三號

大正十二年十二月十四日(金) 海軍大臣官房

○辭令

故吳海軍工廠職工大高新次郎寡婦

一金壹千四百圓

故吳海軍工廠職工渡邊增太郎寡婦

一金壹千四百圓

故吳海軍工廠職工簡本靖人父

一金壹千圓

右大正二年勅令第十一號ニ依リ之ヲ給與ス(以上^註請)

海軍省

海軍中尉 進 信 藏

霞ヶ浦海軍航空隊航空術學生(請同)

第五部勤務ヲ命ス 海軍機關中佐 吉田 信一

海軍造船少佐 福田 啓二

第四部勤務ヲ命ス(以上^註海軍艦政本部)

○雜款

海軍公報 第三千三百四十三號

大正十二年十二月十四日

一一四一

2575

○司令潛水艦指定

第三潛水隊司令ハ本月一日司令潛水艦ヲ第二十三潛水
艦ニ指定セリ

○郵便物發送先

特務艦松江宛

十二月十六日迄ニ到着見込ノモノハ 三崎郵便局

其ノ後ハ 橫須賀郵便局

○事務所設置

軍艦川内號裝員事務所ヲ三菱造船株式會社長崎造船所
内ニ設置シ十二月三日ヨリ事務ヲ開始セリ

○出發

歐米各國ヘ出張ヲ命セラレタル海軍機關大佐上田宗重
ハ來ル十二月十七日東京發、同二十五日卯司出港ノ鹿
島丸ニテ出發ノ豫定

○電話開通

京橋區築地四丁目

青山二八八五番

水路部

○痘瘡患者發生狀況（十二月十一日大溪要港部軍醫長
電）

痘瘡患者十日現在函館十名累計四十四名、附近郡部十
名累計十二名、小樽七名累計十名、青森縣北津雅郡一
名累計一名

海軍主計大尉從七位勳六等小野敦去月三十日京都

府加佐郡倉橋村字行永自宅ニ於テ死去セリ

○艦船所在

（印）
指定ヲ
要セヌ

○十二月十四日午前十時調

【横須賀】 加賀、 横須賀、 千早、 鳳翔、

扶桑、 阿蘇、 日長門、 五十鈴、 ▶筑摩、

迅鯨、 口金剛、 ▶北上、

夕立、 白露、 夕暮、 三日月、 □島風、

沙風、 灘風、 □有明、 鮎、 如月、 神風、

吹雪、 初霜、 矢風、 浦風、 時雨、 夕風、

帆風、 秋風、 羽風、

□驅一、 波風、 虎風、 沼風、 □驅三、 駆五、

□沖風、 澤風、 峯風、 夕風、 □太刀風、

潜波一、 潜波二、 □潛一四、 潜波一〇、

潜五八、 □潛三〇、 潜二九、 潜二八、

□潛五七、 潜四六、 潜四七、

□掃一、 掃二、 掃三、

雉、 鷗、 鴉、

鳴月、 朝日、 洲崎、 青島、 關東、 武藏、

富士、 尾矢、 松江、

鷹八、

大瀬、 春日、

浦、 貨、

鷹八、

高、 松、

櫻、 桑、 楓、

椿、 櫻、 阿武隈、

富士、 尾矢、 松江、

鷹八、

石川島、

春日、

佐世保、

大瀬、

大瀬、

吳

□潛三八、 □潛三九、 □潛四〇

平戸、 矢矧、 韓崎、 千歲、 淀、 勝力、

駒橋、 大井、 日向、 多摩、 ▶天龍、

追風、 雅生、 二卯月、 疾風、 初春、

□時津風、 磯風、 天津風、 濱風、 □菊月、

水無月、 磯波、 綾波、 沖波、 長月、

□駆一六、 駆一八、 □萬、 荻、 藤、 潤、

□谷風、 江風、 葵、 菊、 □駆一〇、

駆四、 駆六、

□潛波三、 □潛波四、 □潛波五、 □潛波六、

□潛波七、 □潛波八、 □潛一七、 □潛二五、

□潛三六、 □潛二二、 □潛三七、 □潛三四、

□潛三五、 □潛三六、 □潛二一、 □潛二〇、

□潛一九、 □潛二〇、 □潛四四、 □潛五一、

早朝、 肥前、 摂津、 室戸、

□潛六九、 □潛七〇、 □潛七一、 □潛七二、

□潛七三、 間宮、 球磨、

神戸、 神通、

□潛七四、 □潛三五、 □潛三六、 □潛二三、

□潛一九、 □潛二〇、 □潛四四、 □潛五一、

早朝、 肥前、 摂津、 室戸、

□潛六九、 □潛七〇、 □潛七一、 □潛七二、

□潛七三、 間宮、 球磨、

神戸、 神通、

□潛七四、 □潛三五、 □潛三六、 □潛二三、

□潛一九、 □潛二〇、 □潛四四、 □潛五一、

早朝、 肥前、 摂津、 室戸、

□潛六九、 □潛七〇、 □潛七一、 □潛七二、

□潛七三、 間宮、 球磨、

神戸、 神通、

□潛七四、 □潛三五、 □潛三六、 □潛二三、

□潛一九、 □潛二〇、 □潛四四、 □潛五一、

早朝、 肥前、 摂津、 室戸、

最上、嵯峨、龍田、陸奥、夕張、
名取、由良、長良、比叡、若宮
江程、桃、柳、檜、口梨、竹、樅、
櫟、口榆、梅、栗、柿、蓬、若葉、
歲、葦、口蓮、驅二、蓼、竹、草、
潮、朝風、子日、野分、白雪、松風、
穀、潛一八、潛二一、口潛四二、潛四三、
潛四一、潛六二今、潛六八、潛四五、
潛五九、敷島、知床、襟裳、
長崎、長鯨、川内、
馬公、口杉、松、柏、柳、
鎮海、口桂、楠、梅、楓、
口潛三一、潛三三、潛三二、
野島、
旅順、口桐、櫻、橘、橘、
青鳥、對馬、明石、
亞港、大泊、
南洋、開津群島、
上海、網田、伏見、鳥羽、比良、宇治、
長沙、
重慶、
宜昌、
勢多、
慶沙、
保津、堅田、

【航海中】

膠州（四日横須賀發—作業地へ）

隱戶（四日桑港發—ヒヨーへ）

神威（八日「ホノルル」發—徳山へ）

佐多（十二日桑港發）

高崎（十二日基隆發—古仁屋へ）

能登呂（十二日大阪發—横須賀へ）

春風、初雪（十三日多度津發—佐世保へ）

大和（十三日横須賀發—測量地へ）

2578

(部内限ナシ)